

第10回 鳳来北西部地域協議会 会議録（要約）

日 時	令和7年1月14日（火） 午後7時～午後8時30分
場 所	玖老勢コミュニティプラザ 1階 第1会議室
出席者	委員16名 事務局4名
傍聴人数	なし
次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1 あいさつ 2 分科会 7年度鳳来北西部地域自治区予算事業について 3 情報共有 4 その他 (1) 今後のスケジュールについて
<p>開会</p> <p>出席16名、欠席5名で半数以上の出席があるため、会議が成立することを報告。</p> <p>1. あいさつ 名倉会長あいさつ 議事に先立ち、議事録署名人として20番の村雲伸一委員と21番の佐々木一栄委員を指名。</p> <p>2 分科会 事務局より資料の説明。 分科会開始前に、一色放下の記録動画が完成したため披露した。 令和7年度鳳来北西部地域自治区予算事業について各分科会を実施。</p> <p>3 情報共有 ≪地域振興分科会≫ <ul style="list-style-type: none"> ・一色放下の記録動画が完成した。 ・この地域の放下は日本でもここにしか残っていない貴重なもの。 ・東栄町などの花祭りは地域の頑張りもあるが、行政の頑張りも大きい。 ・記録動画を今後どのように全国・地域へ発信していくか。ネットで流したりできるが、身近なところで来年やる塩瀬の方には必ず見てもらいたい。 ・門谷の観来館で常に流すことも出来る。令和8年度に向けて、地元で常に動画が見られる状態による1つの事業として考えてもいいのではないか。 ・お助け隊の事業は、なるべく早く各地域の候補地を決めてもらいたい。 ・玖老勢・副川は合わせて1か所だったが予算が増額したため、それぞれ実施個所を早めに調整して欲しい。 </p>	

《子育て分科会》

- ・ぶっぽ～荘実行委員会の活動が終わってしまうと困る人が出るのではという話があった。
- ・そろばんが無くなって寂しがっている人もいる。講師がいれば共育ふれあい活動の中で継続できないか。中学生・高校生が参加して帰りにスクールバスに乗れるといい。
- ・ふれあい活動に参加してもらう方を増やしたい。回覧等で周知をしても見るだけで終わってしまう。茶話会では、子供たちが地域の方へ招待状を出すなどの話があった。
- ・まずは委員の皆さんに興味がある講座などに参加していただきたい。
- ・講師については、地域で三線や大正琴などをやっている方がみえるので子供が興味あれば講師をやってもらい、学習発表会などで合同発表したりできる。将棋や囲碁も講座の案として話が出た。

《生き生き分科会》

- ・令和7年度の高齢者生きがいづくり事業の実施時期は今年度と同様に10月の早い時期で決まった。
- ・募集は80歳以上の方。区長発送にて周知する。民生委員の方々には担当する部分をカバーしていただく。
- ・日程等については、秋に開催ということで、来年度の新しいメンバーで具体的なことを決めていく。
- ・内容を決めていく際は社会福祉協議会やケアマネジャーの方々にも入ってもらう。
- ・行先は食事のおいしいところで食べながら皆で話が出来るところで設定できればいい。
- ・申し込みの流れは、来年度も今年度同様に意向調査をとってから申し込みをしてもらう。
- ・意向調査時にアレルギーの調査をしてもらいたい。
- ・餅つきは、10月以降の共育の日実施。子育て分科会と連携して行いたい。

4 その他

(1) 今後のスケジュールについて

【第11回鳳来北西部地域協議会(地域活動交付金事前説明会)】

日時:2月10日(月) 午後7時～

【第12回鳳来北西部地域協議会(地域活動交付金採択審査会)】

日時:2月25日(火) 午後7時～

【第13回鳳来北西部地域協議会】

日時:3月18日(火) 午後7時～

【午後8時30分終了】